

1-3-3. 陸上植物の観察会

陸上植物の観察会は、講師と参加者が一緒に野山を歩くのであまり多くの参加者があると困るのだが、本プロジェクトの前のプロジェクトの時から開催すると20-30名は集まり、このような行事に対する潜在的な要望が一定数あるように感じていた。ただ1日だけの観察会の繰り返しでは初歩的な内容にとどまってしまうので、より深く植物を知ってもらうために、1年を通して延6日の観察会と教室での勉強会をセットにした教室を2018年には奄美大島、2019年には徳之島で行った。本プロジェクトになった2020年からはそれら2島以外の喜界島、沖永良部島、与論島で、同様の教室を開く予定にしていた。ただし、これらの島は小面積であり観察する場所も限られているので、それぞれ2日ずつの教室を開く予定であった。しかし、2020年には予想していなかった事態であったがコロナが広まり、室内での講義は中止となり、植物観察会だけとなった。それもなかなか開くことができず、結局下記の写真にある3回だけ植物観察会を開いた。2021年8月18日には徳之島でも観察会を計画し徳之島まで行ったが、コロナ感染者が増えたため観察会は中止となった。

奄美群島でも一番大きい島の奄美大島と2番目の徳之島だけが、世界自然遺産に登録された。登録されていない島では、植物に関心のある人がどの程度おられるのかよくわからず、植物観察会を開いてもほとんど参加者がいないのではないかという不安もあったが、開催するとそれぞれ十数名の参加者があった。また参加者の中には日常的に島の植物を見ておられ、かなり詳しい人もいた。島ごとに、島の植物や自然を愛している人たちがいることが分かり、頼もしく感じた。

野外観察会だけで室内での講義ができないこともあり、1-3-5で説明しているようにYouTubeを使って、植物について説明するビデオを作製した。一つは試みとして奄美市近郊の植物を奄美市の市街地のすぐそばのオガミ山の植物を紹介するビデオを作ってYouTubeで視聴できるようにした。ただ、この試みでビデオの編集は大変でありレベルの高い作品を作ることはかなり難しいことが分かり、また奄美市の地方放送局の奄美テレビがテレビ番組として作り、それを奄美分室のYouTubeでも放映してよいということになったので、そちらで1時間番組を2本作製した。

YouTubeなどを使った教育活動は、今後ますます必要になって来るだろう。

植物観察会の参加者

		
<p>2020年11月8日 沖永良部島</p>	<p>2021年8月15日 奄美大島</p>	<p>2021年11月21日 喜界島</p>